

「術中迅速診断における迅速免疫染色の有用性」について

洛和会音羽病院臨床検査部病理検査室では、当院で病理組織検体を採取された患者さんを対象に以下の研究を行っております。本研究についてご質問などございましたら、最後に記載しております「問い合わせ窓口」までご連絡ください。

【研究概要と利用目的】

術中迅速診断時に迅速免疫染色を追加することで、その診断精度を向上させることを目的とします。術中迅速診断での診断精度が向上することで、術式や術後の治療方針の決定に貢献することができます。

【研究期間】

本研究は、2021年4月14日～2028年3月31日の間に当院で術中迅速組織検体を採取された患者さんを対象とします。なお、研究に使用する検体は術中に採取された検体で実施します。

【個人情報保護の方法】

患者さんの個人情報や検査結果などの記録は、第三者が直接患者さんを特定できないように定めた登録番号を用いて保管します。また、これらの情報は、パスワードの設定されたパソコンで研究責任者・研究分担者が責任をもって取り扱う。

【研究への試料・データ提供による利益と不利益】

- 利益：患者さん自身には特別な利益はありませんが、この研究結果が術中迅速組織診断の精度向上に役立つ可能性があります。
- 不利益：本研究では患者さんに対する不利益はありません。

【本研究終了後のデータの取り扱いについて】

本研究に関する資料・情報は、パスワードの設定されたパソコンとUSB、または鍵のついた保管庫で保管します。保管する期間は、研究終了日から5年間または研究結果の報告日から3年間のいずれか遅い方とします。

【研究成果の発表について】

本研究の成果が論文や学会で公表されることがありますが、その場合も第三者に患者さんの個人情報が明らかにならないように厳重に守られます。

【研究への試料・データの使用の拒否と中止について】

本研究への試料やデータの提供を拒否・中止したい場合には下記の「問い合わせ窓口」にご連絡ください。拒否や中止のご希望があった場合、患者さんの試料・データを本研究に使用することはありません。しかし、すでに研究成果を論文などで発表していた場合には結果を破棄できない場合もあります。また、拒否や中止を希望されても何ら不利益を受けることはありません。

【問い合わせ窓口】

本研究に関するご質問などがある場合には、遠慮なく下記の連絡先にお問い合わせください。

〒607-8062 京都府京都市山科区音羽珍事町2

洛和会音羽病院 臨床検査部 病理検査室

林 恵嘉

Tel : 075-593-4155

E-mail : hayashi-keika@rakuwa.or.jp